

# 福島第二原子力発電所 放射線業務従事者数および線量状況について

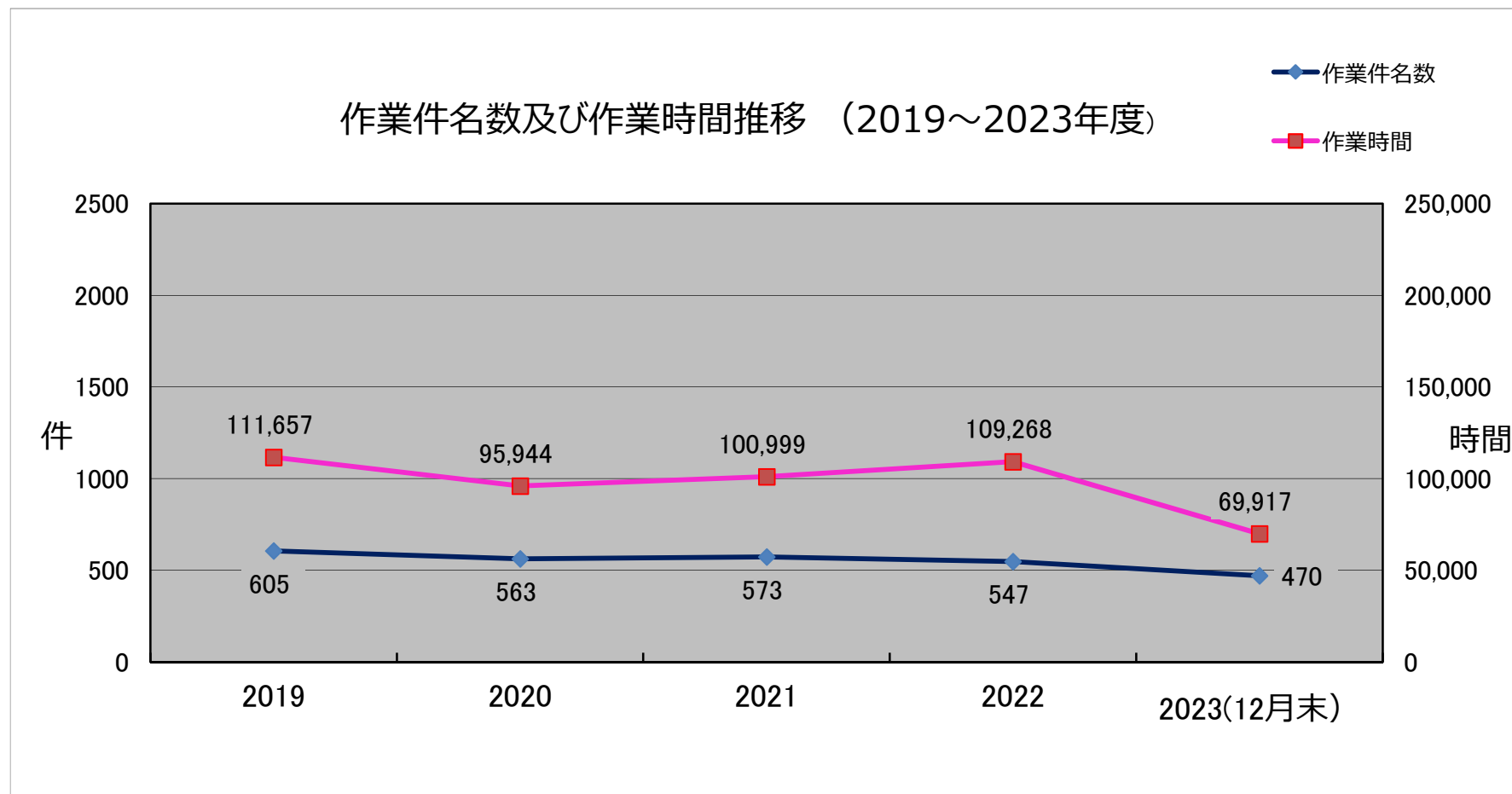
2024年2月26日

---

東京電力ホールディングス株式会社

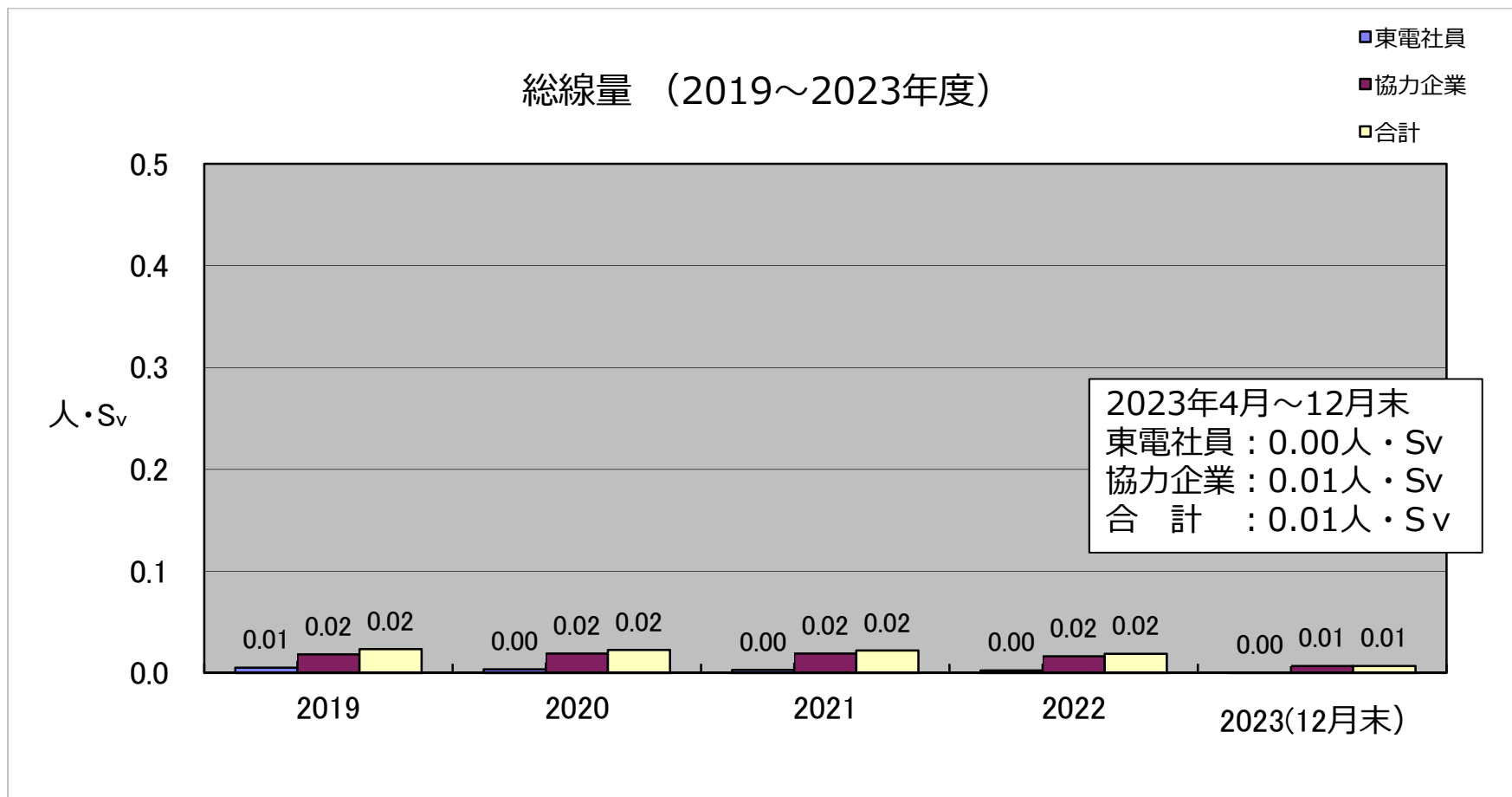
## ①年度別作業件名数及び作業時間推移

- 前年度と比較して作業件名数は同程度であり、作業時間が減少しているのは昨年度のみ実施した作業件名の減少分が主な要因であると考える。



## ②年度別外部被ばく総線量

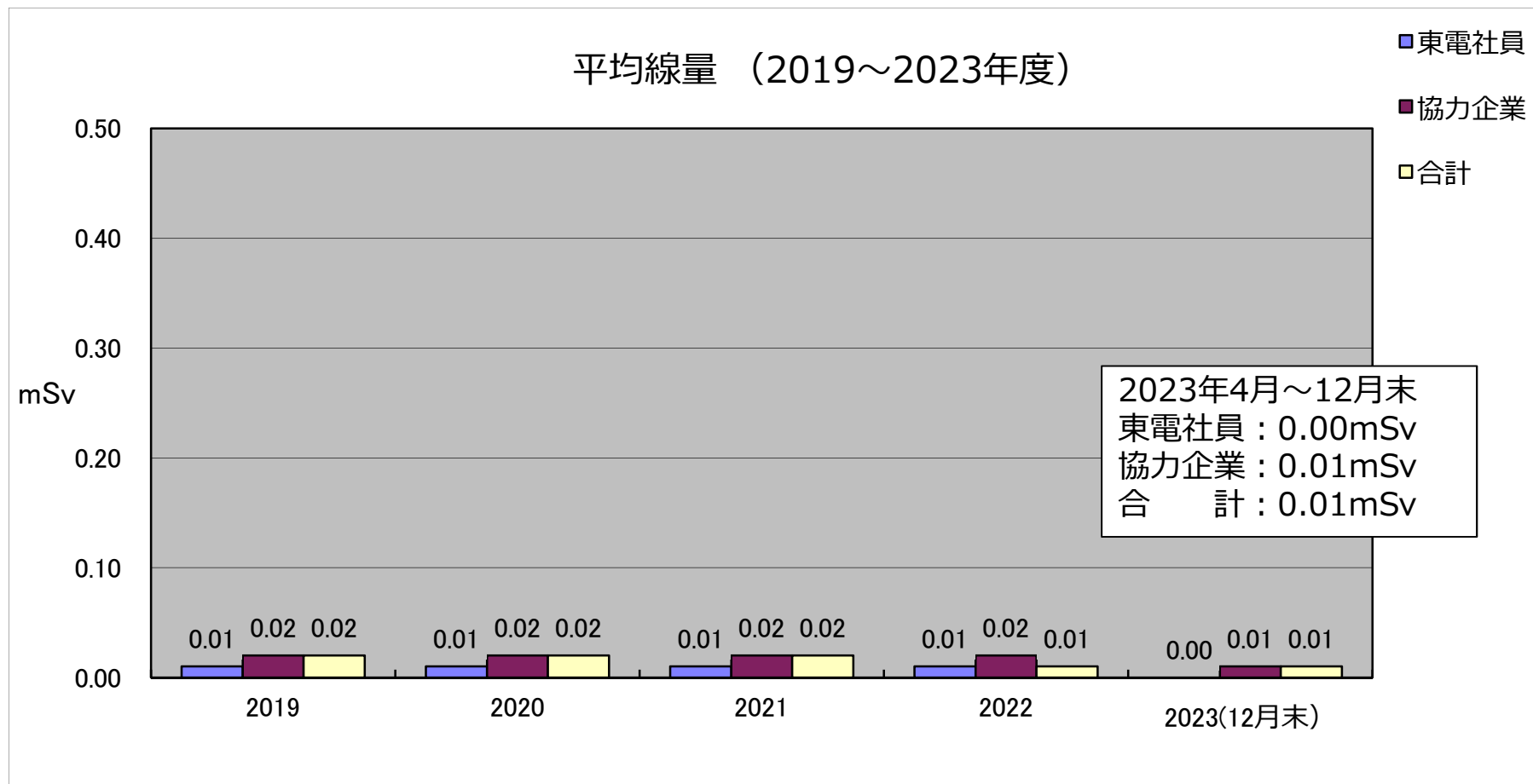
- 前年度の同時期と比較して、雰囲気線量の低下とともに減少している。



2023年度12月末の線量実績は暫定値

### ③年度別外部被ばく平均線量

- 前年度の同時期と同程度となっている。

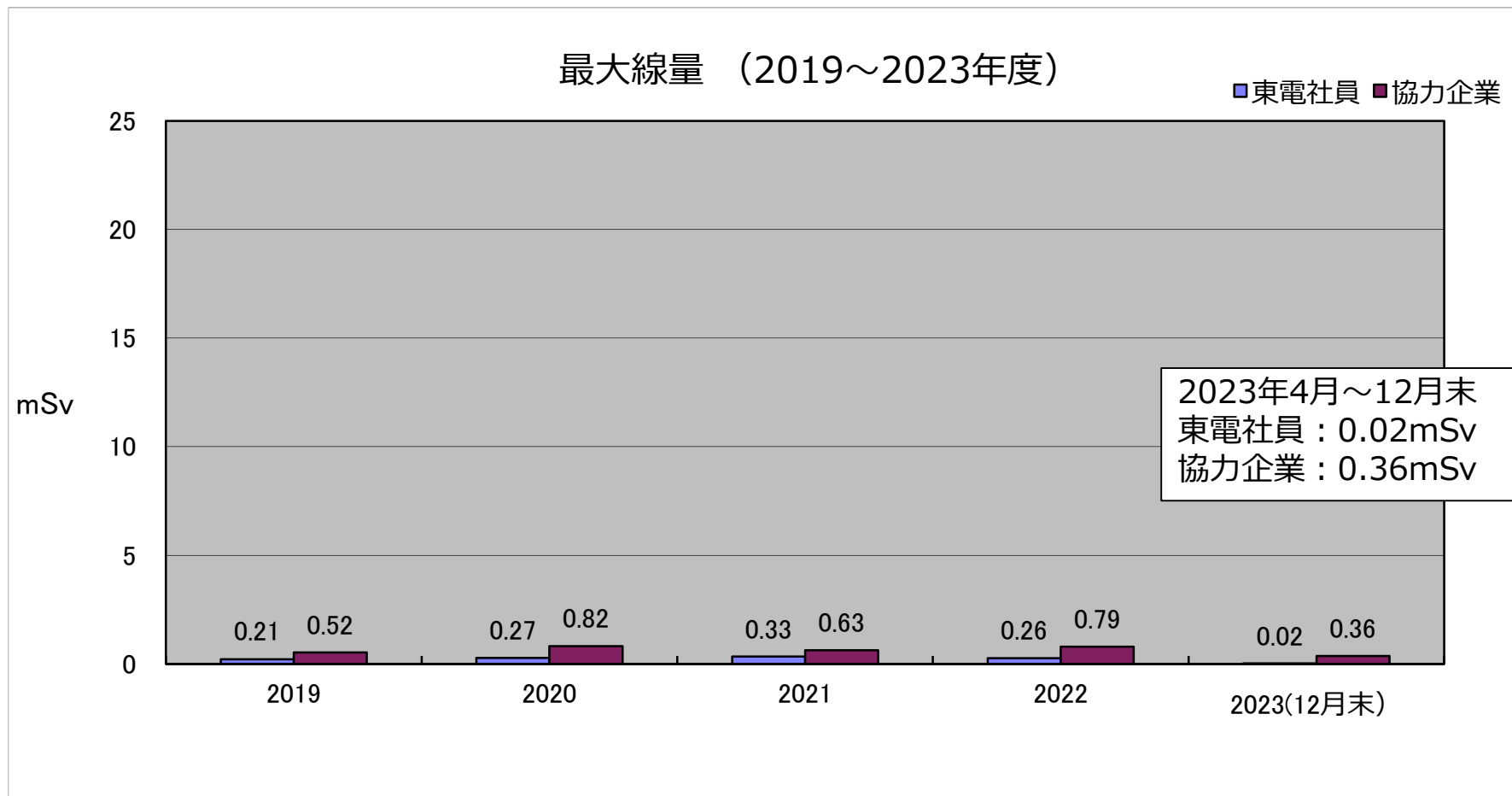


2023年度12月末の線量実績は暫定値

## ④年度別外部被ばく最大線量

■ 前年度の同時期と比較して減少している。

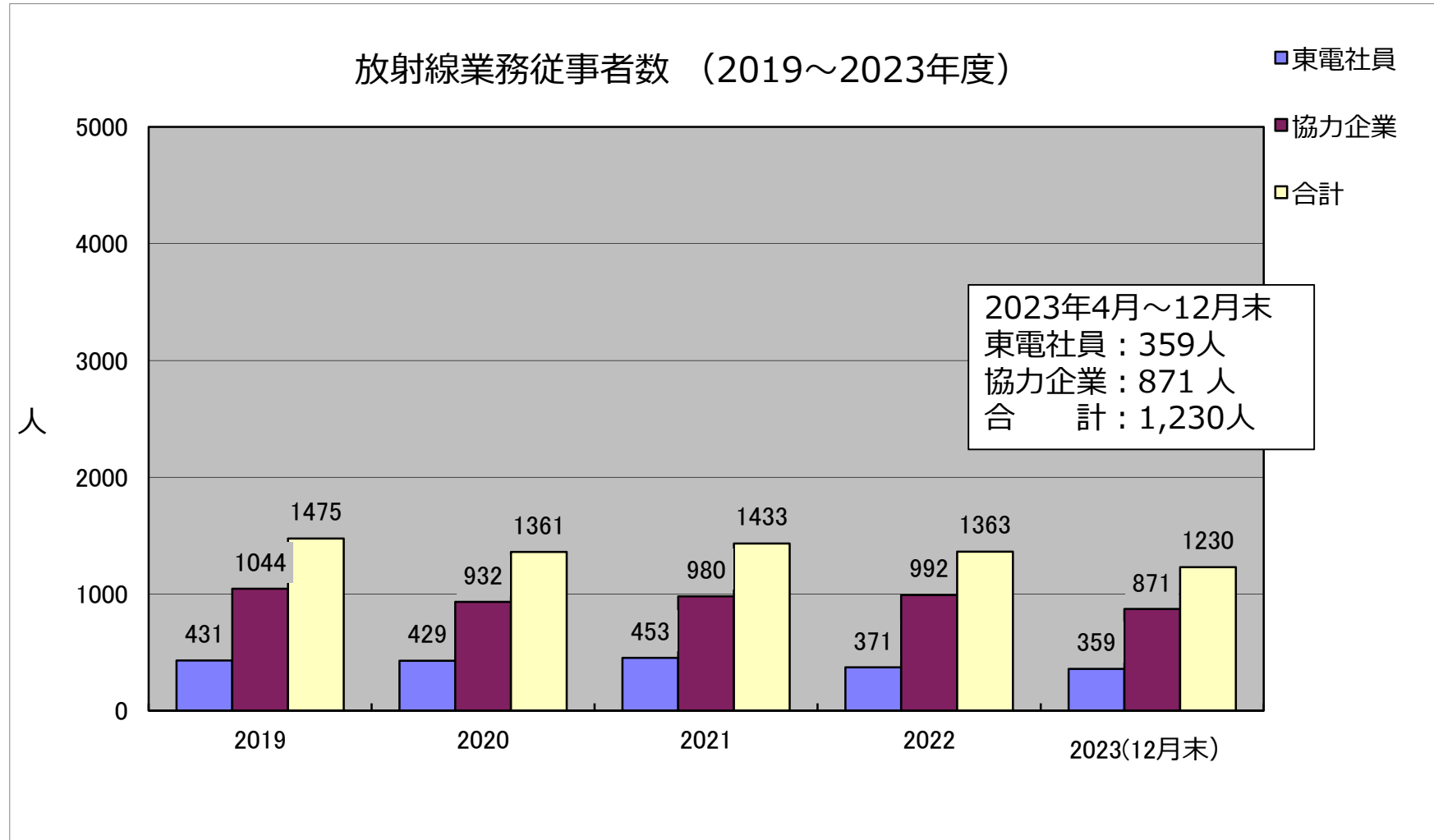
高線量で計画した作業数が昨年度と比較して減少していることが要因と考える。



2023年度12月末の線量実績は暫定値

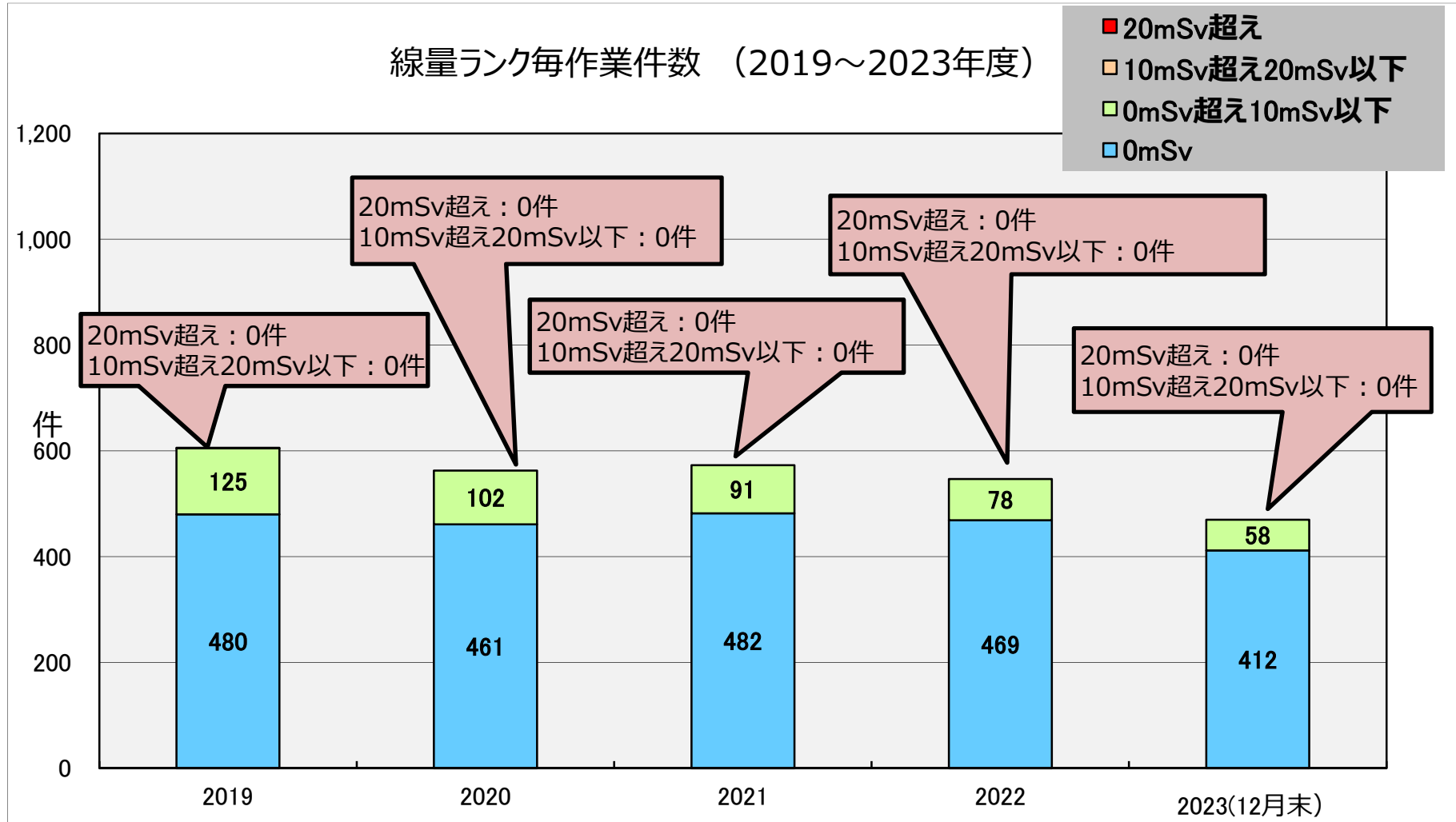
## ⑤年度別放射線業務従事者数

- 前年度の同時期と同程度となっている。



## ⑥年度別線量ランク毎作業件数

- 2019年度から2023年12月末において10mSvを超える作業は、0件となっている。



## ⑦ 2021年4月1日を始期とする5年間の実効線量

---

2021.4月～2023.12月末の累積		
個人最大実効線量 (mSv)	東電社員	協力企業
		0.59



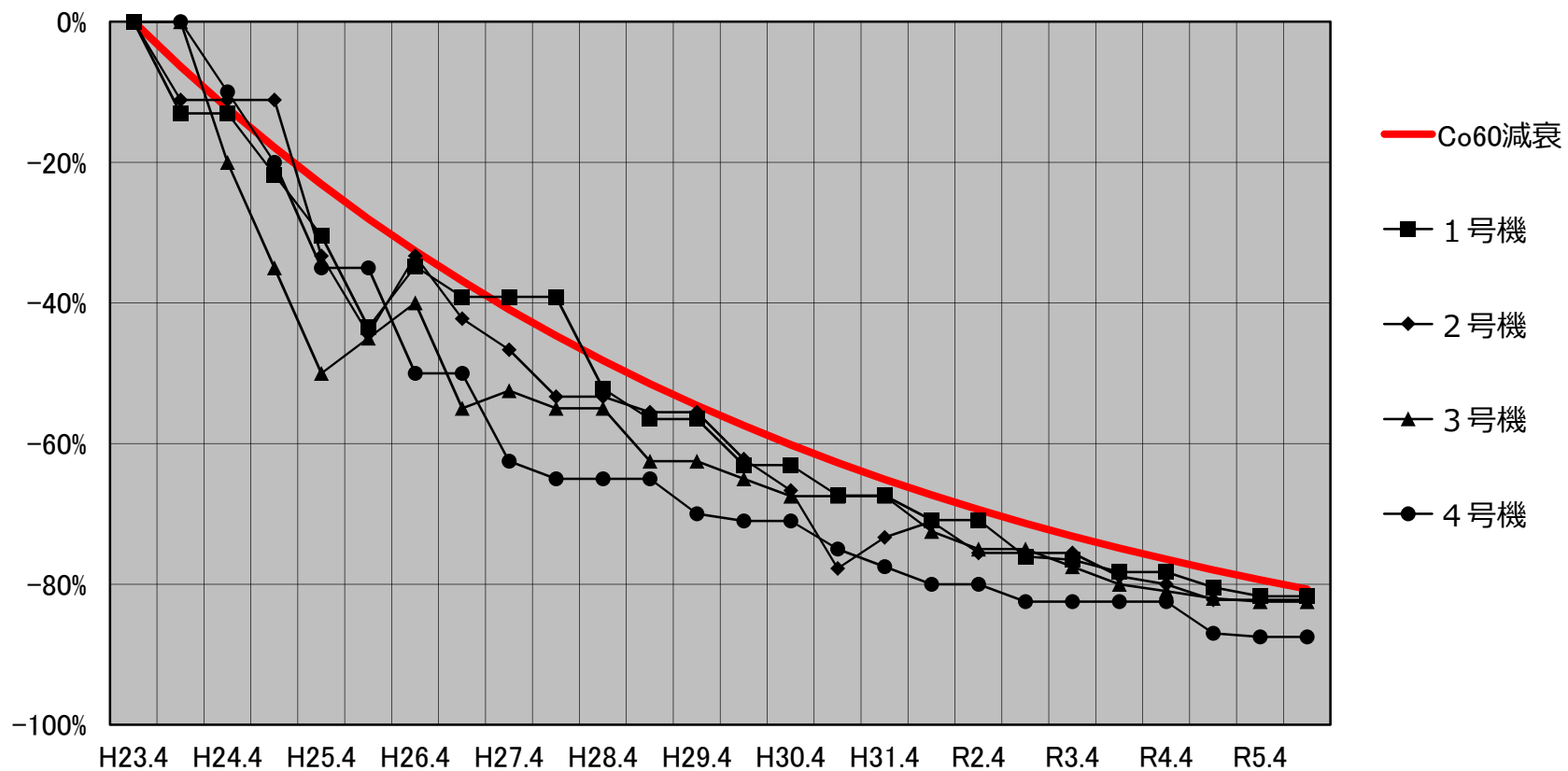
## ⑧前年度との比較

- 2023年度12月末の実績は、総線量については昨年度と比較して雰囲気線量の低下とともに減少している。
- 個人最大線量については、東電社員は「固体廃棄物貯蔵庫設備調査」、協力企業は「固体廃棄物管理業務」となっている。

なお、2023年度12月末の線量実績は暫定値のためガラスバッジ等による線量値の置き換えにより変動することがある。

比較項目		2022年度12月末	2023年度12月末	比較(2023-2022)
作業件名数		453件	470件	17件
作業時間		82,932時間	69,917時間	▲ 13,015時間
総線量		0.02人・Sv	0.01人・Sv	▲ 0.01人・Sv
平均線量		0.01mSv	0.01mSv	0.00mSv
最大線量	東電社員	0.23mSv	0.02mSv	▲ 0.21mSv
	協力企業	0.79mSv	0.36mSv	▲ 0.43mSv
放射線業務従事者数		1242人	1230人	▲ 12人
総線量が10人・mSvを超える作業件名数		0件	0件	0件

作業環境推移 (C UWポンプ (A) 出口配管の線量減衰状況)



作業環境に与える指標として採取している代表的なデータを示したもの (D/W内を除く)